

# 学校関係者評価委員会議事録

## 1 日時および場所

日時 令和元年12月13日(金) 午後2時～3時30分

場所 学校法人コアトレース 2階会議室

## 2 出席者

	氏名	所属	区分
学校関係者評価委員	菊地 博	一般社団法人 岩手県歯科医師会 常務理事	企業・ 業界団体
	幾田 和実	株式会社 中央映画劇場 取締役社長	企業・ 業界団体
	高橋 翔	盛岡市役所	卒業生
	及川 明彦	岩手公務員・医療・ビジネス専門学校 校長	教職員
	庄子 知嗣	岩手公務員・医療・ビジネス専門学校 副校長	教職員
	瓜田 華菜子	岩手公務員・医療・ビジネス専門学校 教務主任	教職員
	佐々木 裕子	岩手公務員・医療・ビジネス専門学校 教務主任	教職員

## 3 議事次第

進行 副校長 庄子知嗣

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶 校長 及川明彦
- (3) 委員紹介
- (4) 委員長・副委員長選出
- (5) 自己点検・評価報告 教務主任 瓜田華菜子
- (6) その他
- (7) 閉会

## 4 議事録

### (1) 開会

庄子副校長が開会を宣した。

### (2) 校長挨拶（要旨）

学校概要やこれまでの教育状況、並びに学校関係者評価委員の発足とその基本方針や規則についての説明があり、教育の質を高め、より良い学校づくりを行うためにも委員の皆様より忌憚のない意見をいただきたい旨の挨拶があった。

### (3) 委員紹介

学校関係者評価委員が、自己紹介を行った。

### (4) 委員長・副委員長 選出

委員長に菊地博氏、副委員長に幾田和実氏が推挙され、満場一致で承認された。

### (5) 自己点検・評価報告、質疑応答

平成 30 年度自己点検・評価について、瓜田教務主任より資料に基づき報告があり、質疑に応答した。

#### ① 基準1 教育理念・目的・育成人材像等について

「自己点検・評価報告書」をもとに、教育理念や建学の精神、学校の特色等について説明があった。

→教育理念や運営指針等について、図解されておりとても分かりやすい。(幾田委員)

#### ② 基準2 学校運営について

「自己点検・評価報告書」をもとに、事業計画に沿った教育活動状況や、校務分掌による組織の機能的な整備状況等について説明があった。

→今後も、計画に則りながら学園及び学校の教育活動を展開していただきたい。

(菊地委員・幾田委員・高橋委員)

#### ③ 基準3 教育活動について

「自己点検・評価報告書」をもとに、公務員系・医療系コースのカリキュラムの編成や見直し、授業評価の実施体制等について説明があった。

→ 授業評価等において、生徒アンケートを実施し、生徒の率直な意見を取り入れており非常に良い。(幾田委員)

#### ④ 基準4 教育成果

「自己点検・評価報告書」をもとに、正社員として就職率100%の達成や退学率低減の働きかけ等について説明があった。

→ 就職実績の就職率100%達成や、退学についても公務員採用試験の中途採用のための退学であることは評価できる。(高橋委員)

#### ⑤ 基準5 生徒支援

「自己点検・評価報告書」をもとに、学費の免除を受けられる指定校推薦制度の実施や高等教育無償化の新制度の認可、卒業生への支援体制等について説明があった。

→ 組織としてPTAは作っているのか。(菊地委員)

PTAは組織していない。三者面談の機会を設けており、保護者との密な連絡は三者面談に合わせて行っている。(瓜田委員)

→ 生徒の健康管理について、健康管理体制が確立されているのであれば、自己点検・評価報告書の5-25は評価5でも良いのではないか。(高橋委員)

現体制で、集団感染等の問題は発生していないが、常に危機感をもって健康管理にあたるという意思表示を含めて評価4としている。(及川委員)

#### ⑥ 基準6 教育環境

「自己点検・評価報告書」をもとに、学校の学習・トレーニング施設や学外実習、自衛消防訓練等について説明があった。

→ 館内を見学したときにも感じたが、トレーニング施設が増えていて、在学していた時よりも設備が充実している。(高橋委員)

#### ⑦ 基準7 生徒募集と受入

「自己点検・評価報告書」をもとに、HPやSNSの活用による生徒募集活動やオープンキャンパス以外にも随時相談体制を確立していること等について説明があった。

→ 仙台の方の学校では、オープンキャンパスで交通費について領収書を持参すると満額支給するというところもある。(菊地委員)

→ 定員充足を目標に、今後も広報等で学校の良さを広くPRしていただきたい。

(菊地委員・幾田委員・高橋委員)

#### ⑧ 基準8 財務

「自己点検・評価報告書」をもとに、定員を満たしていない在籍状況や、会計監査が適正に行われていること等について説明があった。

→ 少子化のあおりは、どの商売をしてもついてくる問題であるが、視点を変えて、例えば立地を変えることはできないか。生徒が通いやすいような場所に移すということはできないのか。(幾田委員)

恒常的に場所を移すとすると、あらたな財源を必要とすることから現状では難しい。  
(及川委員)

⑨基準9 法令等の遵守

「自己点検・評価報告書」をもとに、個人情報や学校成績等の情報について規定に則って厳に管理していること等について説明があった。

→ 今後も法令を遵守し、適正な学校運営をしていただきたい。

(菊地委員・幾田委員・高橋委員)

⑩ 基準10 社会貢献

「自己点検・評価報告書」をもとに、本校の教育資源を活用し、現役合格プロジェクトを通じた高校生への学習支援等について説明があった。

→ 現役合格プロジェクトを通して、高校の先生が教えられないことを高校生に伝えていき、現役合格を目指すのは非常に良い。(幾田委員)

→ 引き続き、様々な場面で活躍していただきたい。(菊地委員・幾田委員・高橋委員)

(6) 閉会 (要旨)

第一回目の開催でありながらも、学校運営について貴重なご意見を多くいただいた。

自己点検・評価をもっと多岐にわたって分析し、資質向上を目指していくことが、学校の魅力の一つとなる。

今後も、委員の皆さまからご意見をいただきながら地域社会に貢献できる公務員・医療人・ビジネスマンの輩出に尽力していく。

以上